



日本の国勢調査の歴史

5年に一度実施される国勢調査は、国の最も重要な統計調査で、日本国内に住む全ての人を対象とするものです。日本の国勢調査の原型は、明治12年に杉亨^{こうし}が現在の山梨県で行った「甲斐国現在^{にんぷしやべ}人別調」といわれており、土地・家屋の所有・貸借、世帯構成、年齢、職業などが調べられました。

その後、35年に「国勢調査ニ関スル法律」が帝国議会で可決され、38年には第1回目



第1回国勢調査ポスター

後藤新平は調査魔だった！

調査の政治家 後藤新平と国勢調査

郷土の偉人である後藤新平。意外な接点があったのです。

の調査が行われるはずでした。しかし、日露戦争、第1次世界大戦の影響で延期となり、国勢調査が初めて行われたのは、法律の公布から18年経過した大正9年のことでした。

ところが、当時日本の統治下にあった台湾では、予定通り明治38年に「台湾戸口調査」という形で調査が行われていました。そして、その実現には本市出身の後藤新平が非常に大きな政治的役割を果たしたといわれています。

後藤新平と統計調査

新平は、内務省衛生局に勤務していた明治16年に、地方の実情調査などを通じて統計調査の重要性を認識するようになったといわれています。特に、統計について深く研究する契機になったのは、23年

からの3年間のドイツ留学でした。

留学中に行われたドイツ国勢調査に大きな興味を抱いた新平は、ドイツ統計局長を訪問し、調査方法などについて教えを受け、さまざまな資料も収集しています。また、ロンドンで行われた国際会議では、統計を重要視したイギリスの衛生制度を目の当たりにすることで、その信念を確固たるものとなりました。

帰国後、内務省衛生局長であった30年には、当時の内務大臣に国勢調査の必要性と、統計調査制度局を設置すべきとの意見書を提出しています。翌年に台湾総督府民政局に赴任した新平は統計調査による行政基礎の確立を掲げ、直ちに土地調査、戸口調査および旧慣制度調査などの各種統

計調査の整備に取り掛かります。そして、38年に行った「台湾戸口調査」は、その規模が「甲斐国現在人別調」の約10倍、人口約360万人が対象という当時としては壮大なものであり、まさに日本で初めての近代的な人口調査といえるものでした。

新平はこれらの調査をもとに、台湾の民政化、アヘン対策などを推し進めました。

後藤新平の功績

政策を練る際はまず調査してからという「調査魔」であった新平。彼は、台湾の民政化に尽力した後も、満鉄総裁、通信大臣、東京市長の要職を歴任し、合理的な行政、政治を行うために、調査と科学を重視しました。その姿から「調査の政治家」「科学の政治家」ともいわれ、わが国の統計調査の発展に大きな業績を残したのです。

ことしは国勢調査の年！

●国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人および世帯が対象です。



●今回の調査からインターネットでの回答を受け付けます。インターネットで回答されなかった世帯にはこれまでどおり紙の調査票を配布して調査を行います。
※スマートフォンでの回答も可能



後藤新平に贈られた第1回国勢調査記念章の授与証（後藤新平記念館所蔵）

広報紙で振り返る

奥州市の10年

第4回（2009年版）

水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村の5市町村が、平成18年2月20日に合併して誕生した本市は、28年2月20日で丸10年となります。その節目を迎える本年度は、これまで広報紙に掲載した主な出来事を、皆さんに毎月お知らせしていきます。

■問い合わせ〃本庁政策企画課広聴広報係（内線419）

花巻東高校野球部が全国の舞台で大活躍

花巻東高校野球部が春のセンバツ（選抜高等学校野球大会）で準優勝。続く夏の甲子園（全国高等学校野球選手権大会）でも本県90年ぶりとな



がっちりと握手を交わす両市長・市議会議長

るベスト4に進出しました。本市出身の佐藤隆二郎君（東水沢中出）と佐々木大樹君（水沢中出）、渡辺宗真君（同）の3選手が大活躍し、本市に明るい話題を届けてくれました。

静岡県掛川市と姉妹都市提携を締結

市と静岡県掛川市による姉妹都市提携調印式が22年2月13日、胆沢文化創造センターで行われました。約90人が見守る中、相原正明市長と松井三郎市長が姉妹都市提携書に署名。さらなる友好を誓いました。

年月日	合併4年目の主な出来事
27. 2. 20	江刺りんごが共同選果・共同販売開始 30 周年を迎える
2. 28	第1回市教育委員会表彰式を举行
3. 13	市自治基本条例を制定
3. 21 ～ 4. 2	花巻東高校が第81回選抜高等学校野球大会で準優勝
4. 8	岩谷堂高校と岩谷堂農林高校を統合した新生岩谷堂高校の開校式が行われる
6. 10	地域通貨のモデル事業として衣川区で「星空通貨100スター」を試験導入
7. 11	藤里児童館と伊手保育所を統合した市立江刺南保育所の落成記念式典を举行
8. 7	奥州One Loveフェスタが初開催
8. 8 ～ 9	奥州大使の桂枝太郎さんが前沢ふれあいセンター、衣川中学校で真打昇進の凱旋公演
8. 8 ～ 24	花巻東高校が第91回全国高等学校野球選手権大会でベスト4入り
10. 18	江刺金札米 88 年記念事業式典が開催される
11. 7	白鳥館遺跡・鮎まつりが初開催
11. 12	百鹿大群舞が、天皇陛下御即位二十年をお祝いする国民祭典の郷土芸能パレードに参加
11. 15	高野長英没後 160 年記念シンポジウムを開催
11. 20	衣川区六日市場の接待館遺跡が国史跡の指定を受ける
22. 2. 13	静岡県掛川市と姉妹都市提携を締結

10年の節目を迎える市民に聞く――



菊地 清さん（59）

profile

きくち・きよし◎昭和30年、江刺区南町生まれ。オープン10年目を迎えた水沢区横町のメイプル1階に店舗を構える㈱回進堂の代表取締役として、メイプルテナント会の会長を務める。母と妻との3人家族

合併よりも前に「市町村の枠にこだわらず、利便性が高く人が集まる商業ビルを作ろう」と出来たのが旧水沢ジャスコ。一度は閉店したものの、合併の年に「メイプル」としてリニューアルオープンできたことが、何よりも大きな出来事でした。

郊外型の店舗が増える中、水沢の街中の身近な店として、この10年で親しみを持って覚

えていただけのまてになったのはうれしいこと。これから、市民の皆さんが気軽に立ち寄れる場所にしていきたいですね。

最近では、以前よりも子どもたちの姿が少なく感じます。子どもたちが「行きたがる」街を作っていきたいですし、生まれ育った人たちが、地元